

令和3年度社会福祉法人亘理町社会福祉協議会事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

I 地域福祉活動の推進

1 地域福祉推進事業

令和3年度においては、地域住民や関係機関・ボランティア団体と協働し、高齢者や子育て世代・児童福祉活動並びに、障がい者福祉活動等を実施することにより、地域福祉の向上に努めました。

(1) 地域福祉活動の推進

地域住民と関係機関・ボランティア団体と協働し、次の事業を実施しました。

① 生活支援体制整備における高齢者等を支える地域づくり

町から生活支援コーディネーター業務を受託し、町全域を主担当とする第1層コーディネーターと中学校区を担当する第2層コーディネーターの2名を配置し、地域資源や生活ニーズ情報の共有に努め、出来ること探しを話し合うとともに、支援体制の充実と強化を図りました。

区 分		第1層 コーディネーター	第2層 コーディネーター
活動件数（会議・訪問・助言支援など）		933	835
内 容	社会資源及び生活ニーズの把握	510	459
	状況の見える化	124	68
	サービスの開発	189	23
	関係者のネットワーク化	481	175
	情報の共有	342	313
	サービスとのマッチング	327	469
	相談業務	359	159
	担い手やボランティア等の養成	311	212
計		2,643	1,878

② ふれあいいいききサロン「あづまっせ」活動費助成事業

地域住民同士による人と人との触れ合いを通して、孤独感の解消と閉じこもり防止に向けた支援活動を行いました。また、コロナ過による活動自粛団体が増加したため、その状況下でのサロン活動の取組み方についての研修会を実施し、活動支援を行った。

団体数 44団体 助成額 360,751円
研修会の開催 5月25日（火） 18団体 25名

12月 3日（金） 15団体 24名

③ フードドライブ

「もったいない」から「ありがとう」へ変える事業として、家庭等で余っている食品を譲ってもらい、食事に不自由している方々に配給し、経済的支援活動を行いました。

回収受付 75件
 配布件数 64件（子ども食堂へ活用した件数を除く）

④ 子ども食堂「わたりんりん」

核家族化が進む中、共働き世代や一人暮らし世代の増加により、地域で孤立しがちな方々の地域とのつながりが重要な事から、関係団体と連携して孤食・個食等の解決をとおり、孤立予防の居場所作りの支援を行いました。

8月21日（土） 働く婦人の家 参加者29世帯 99食（他45食配布）
 12月11日（土） 働く婦人の家 参加者43世帯 154食（他38食配布）
 3月26日（土） 吉田地区交流センター 参加者29世帯 110食（他65食配布）

⑤ ニュースポーツ用品の貸し出し事業

用品を貸し出すことにより、気軽に参加できる機会を提供し、ふれあい活動の支援に努めました。

（貸出団体数3団体）

貸出品目	貸出回数
ディスクッター	1
ラダーゲッター	5
友・遊ボウリング	3
リング・キャッチ	2
トリコロキューブ	—
マインディーカーリング & シェアフルセット	—
コミュニケーション麻雀	—
スカットボール	4
ボッチャ	18
輪投げ	3
バグー	8
四字熟語カルタ	1
その他	2

⑥ ミニふれあいのまちづくり推進事業

指定した行政区において、地区住民を対象にふれあい活動を行うことにより、誰もが安心して暮らせる地域づくりの支援活動を行いました。

上 郡区 70,000円
 桜小路西区 50,000円
 計 120,000円

※当初、助成申請のありました下茨田北区と蕨区は新型コロナウイルス感染拡大により事業実施が困難なことから申請を辞退しました。

(2) 高齢者福祉活動の推進

関係機関と連携し、高齢者が地域で安心して生活が送れるように、種々の事業等を展開しました。

① ひとり暮らし高齢者ふれあい食事サービス「さざんかの会」

食事の提供を通して、ひとり暮らしの高齢者に人と触れ合う機会を与え、孤独感の解消に努めました。

11回開催 参加人数 延べ 641名（うち5回は弁当配布の戸別訪問）

② ひとり暮らし高齢者「愛のヤクルト」訪問サービス

民生児童委員の協力により安否確認を兼ねた訪問を週に一度実施し、ひとり暮らし高齢者の近況の確認を行いました。

訪問者 299名 延べ 12,801名 現物支給額 550,443円
協力民生児童委員 58名

③ 高齢者寝具洗濯乾燥事業

健やかな眠りの一助としての事業で、クリーニング代の一部助成を行いました。

令和3年10月1日（金）～4日（月）

利用者 122名（総数279点） 助成額 137,500円

④ ねたきり高齢者紙おむつ無償配布

介護者等への経済的支援活動の一環として行いました。

6回（2ヶ月分/回） 延べ2,228名 現物支給額 1,824,332円

⑤ 家族介護教室事業・在宅介護者激励会事業

要介護者を在宅で介護している方を対象に、元気づけるとともに、知識や技術の向上を目指す一環として行いました。

第1回 令和3年6月25日（金） 亘理町中央公民館 参加者13名
体験 「ヨガでこころと体を整えよう」
講師 鈴木 恵以子 氏

第2回 令和3年10月26日（火） 亘理町中央公民館 参加者10名
体験 「介護のしかたについて学ぼう」

講師 小松 久美子 氏、佐藤 敦子 氏

第3回 令和3年12月2日(木) 亘理町保健福祉センター 参加者18名
体験 「季節の彩にふれてみよう」-花の寄せ植え体験-
講師 伊藤 ゆき江 氏

第4回は新型コロナウイルス感染拡大による緊急特別要請に伴い中止としました。

(3) 子育て世代・児童福祉活動

子育て世帯への就学支援や家庭支援を行うとともに、児童生徒の福祉の心の醸成に努めました。

① 家庭支援事業「サンタがウチにやってくる」

ひとり親家庭や未就学児の家庭でクリスマスに合わせて、和やかなひと時を過ごしてもらおうことを目指してサンタクロースと供に贈り物を届ける事業を行いました。

令和3年12月23日開催 訪問数 22世帯

② 新生児紙おむつ等贈呈事業

子育て世帯にオムツ又はミルク購入チケットを贈呈し、経済的負担への一助とともに、社会福祉協議会とのつながりや本会活動内容を周知し、福祉の心の醸成に努めました。

12回/年 188名 現物支給額 380,000円

③ 学生服等リユース「おゆずり」事業

使用しなくなった町内中学・高校の制服等の寄付を募り、ひとり親世帯など制服を準備することが難しい家庭に譲る就学支援活動を行いました。

寄付 37名 275点
譲渡 27名 88点

④ 小学生入学祝い品贈呈事業

小学校への入学お祝いとして記念品の贈呈を行うとともに本事業を通して、子育て世帯へ本会の活動内容の周知を図り、福祉の心の醸成に努めました。

亘理小学校	89名	荒浜小学校	10名
吉田小学校	10名	長瀬小学校	17名
逢隈小学校	117名	高屋小学校	6名
		計6校	249名
		現物支給額	151,250円

(4) 障がい者福祉活動

共同募金配分事業を活用し、町内障害者就労施設と当事者等のつながりづくり事業をと
おして、安心して地域生活が送れる環境の整備と地域の交流支援活動を行いました。

① 重度障がい者紙おむつ無償配布

障がいをお持ちの方がいる家庭への経済的支援活動の一環として行う予定でしたが
コロナ過や本会の周知不足もあり、利用実績はありませんでした。

② ほのぼの園、ゆうゆう作業所利用者の地域との交流機会促進

指定管理を受託している施設の利用者と地域との交流機会を予定していましたがコ
ロナ過のため、関係福祉施設間において合同避難訓練やコミュニティサロンへの少人
数での参加交流を行いました。

(5) ボランティア活動の推進

ボランティアの支援及び活動者の育成に努めました。

① ボランティア活動に関する連絡調整

連絡会議等を開催し活動の支援を行いました。

10回開催

② ボランティア保険受付

もしもの事故に備えて安心して活動に取り組んでいただくために、保険加入の受付
及び保険料助成を行いました。

ボランティア保険加入	19団体	165名	個人	5名
保険料助成額	51,000円			

③ 災害ボランティアセンターの体制整備と強化

もしもの災害発生に備え、宮城県社協等と定期的に協議をとおり情報共有や連携を
図り体制づくりに努めました。

④ 被災者の生活支援と地域づくり支援

生活支援体制整備事業、生活支援コーディネーター業務の一環として、これまで継
続してきた被災者の個別訪問や集いの場の支援などを行いました。

⑤ 災害ボランティアセンター運営協定による支援

災害ボランティアセンター開設するまでの広域にわたる甚大な災害は無く、また他
社協からの協定に基づく職員派遣依頼もなかった。なお、令和4年3月16日発生の

福島県沖を震源とする地震に伴う災害における被災支援は一部、重機系ボランティア派遣を要請しましたが、その他は通常のボランティア活動の範囲内で対応しました。

(6) 福祉教育の推進

体験や交流活動等を通じて福祉のこころを育むため、福祉教育や学習の機会を提供しました。

① キャップハンディ体験学習の開催

番号	月 日	学校名	学年	体 験 内 容	参加人数
1	9月30日	逢隈小学校	4	障害者スポーツ体験（ボッチャ）	108名
2	10月20日	長瀬小学校	3	障害者スポーツ体験（ボッチャ）	20名
3	10月25日	高屋小学校	3	車イス体験（自走・介助）	14名
4	11月1日	高屋小学校	3	視覚障害体験（白杖、目隠歩行）	14名
5	11月10日	逢隈小学校	3	視覚障害体験・車イス体験	89名
6	11月22日	荒浜小学校	2	車イス体験（自走・介助）	15名
7	11月25日	荒浜小学校	1	視覚障害体験（白杖、目隠歩行）	22名
8	11月26日	長瀬小学校	3	視覚障害体験（白杖、目隠歩行）	20名
9	12月1日	逢隈小学校	4	聴覚障害体験（手話教室）	108名
10	12月6日	荒浜小学校	4	聴覚障害体験（手話教室）	20名
11	12月13日	荒浜小学校	3	障害者スポーツ体験（ボッチャ）	13名
12	1月17日	長瀬小学校	3	車イス体験（自走・介助）	20名
計					463名

② 福祉講座

6回開催 受講者212名

(7) 地域福祉型福祉サービス事業

公的な制度では補えない制度の狭間にある福祉課題がある方々への支援を行いました。

① 福祉車両無料貸出サービス

車いす対応車や、助手席リフトアップ車を貸出すことで、家庭において移動が困難な在宅の障がい者等の生活の利便性を図りつつ、社会参加を促進することで福祉の向上に努めました。

利用者 41名 延べ 241回（うち運転ボランティア派遣 104回）

② 短期車いす貸出事業

車いすを貸出すことで、自力歩行が困難な在宅の障がい者等の生活の利便性を図りつつ、社会参加を促進することで福祉の向上に努めました。

利用者 25名 延べ 37回

(8) 共同募金委員会事業

亘理町共同募金委員会の事務局として、共同募金運動の啓発と推進を図り、共同募金配分金により地域福祉の向上に努めました。

① 赤い羽根運動の実施

運動期間	令和3年10月1日から12月31日まで
実績額	4,974,360円（前年度比△127,652円）
配分内容	広域配分として県内に配分 2,429,530円 市町村配分として本会に配分 2,544,830円

② 歳末たすけあい運動の実施

実施期間	12月1日から12月31日まで
実績額	1,906,308円（前年度比△15,419円）
配分事業	・「安心わたり」とつながる事業 254,060円 ・年始応援セット配布 953,815円 ・「サンタがウチにやってくる」 50,313円 ・震災遺児へのお年玉配分 70,000円 ・高齢者ふれあい食事サービス 198,120円 ・寝たきり高齢者等支援 380,000円

③ 配分調整

行政区やボランティア団体に周知し、配分の申請を受付等、連絡調整を行いました。

④ 配分調査委員会

令和3年12月16日（木） 午前10時 社協2階会議室 8名

⑤ 役員・評議員合同会議

令和3年6月28日（月） 午後1時30分 亶理町中央公民館 12名

⑥ 災害義援金受付窓口

対象となる災害の発生が無かったので、実施していません。

⑦ 災害見舞金の支給

住宅全焼火災 2件 見舞金 80,000円（うち町社協分60,000円）

(9) 福祉関係機関・団体との連携

それぞれの団体の会務（事務・業務）の支援を行いました。

① 亶理町民生委員児童委員協議会の運営支援（事務局）

年度当初は、コロナ禍で県内に緊急事態宣言が発令され、集合しての会議に制限があり、定例会等も実施できない時期もありましたが、感染状況が落ちつき始めてからは感染拡大防止対策を講じつつ、定例会を開催し研修等を通して、資質の向上に努め、民生委員児童委員同士の情報共有を図り地域での支援活動を推進しました。

定例会 8回（うち1回は中止）

② ボランティアネットワークの運営支援（事務局）

会議 8回 延 78名

③ 亶理町身体障害者福祉協会の運営支援（事務局）

会議 4回
移動研修 1回
仙台地方連絡協議会交流会 1回

④ 亶理町母子福祉会の運営支援（事務局）

コロナ過のため、活動を自粛していた。

(10) 24時間テレビチャリティー募金への参加

新型コロナウイルス感染症対策として対面募金活動を中止とし、ヨークベニマル亶

理店の協力のもと、店舗内へ募金箱を設置して、募金活動を行いました。

令和3年8月21日（土） 募金額 26,129円

2 福祉サービス利用援助事業

自立生活支援活動の一環として、各種事業を展開しました。

- (1) 日常生活自立支援事業（まもり一歩事業）※宮城県社会福祉協議会から一部委託
認知症や知的障害・精神障害の方々への日常的な金銭管理等を各生活支援員と連携しながら支援し、住み慣れた地域で安心した生活ができるよう福祉サービスを行いました。

生活支援員 5名 対象者（利用者） 7名

(2) 生活相談事業

住民の様々な生活相談に応じる身近な相談窓口として相談所を開設して、民生委員・児童委員及び職員で専門機関へ案内や相談対応しました。

開設日数 24日（隔週月曜日） 相談者 4名

(3) 各種福祉資金等の貸付事業

生活困窮者等への安定した生活及び自立更生を図る支援事業として、各種の貸付相談を行った。特にコロナ禍のなかで、収入減少に伴う緊急かつ一時的に生計維持が困難となった方からの生活相談を受け付け、貸付申請事務を行いました。

① 生活安定資金貸付

貸付	4件	貸付金	200,000円
償還	29件	償還金	392,000円

② 各種資金貸付（町社協申請受付）

緊急小口資金	相談	296件	申請	98件
総合支援資金	相談	382件	申請	145件

③ 高額療養費貸付

貸付	5件	貸付金	1,039,000円
償還	5件	償還金	855,165円

(4) 苦情受付・解決窓口の開設

利用者の権利を擁護するため、本会の福祉サービスに対する苦情の解決を図る窓口を開設しました。

① 苦情解決窓口の随時開設
相談者 0名

② 第三者委員の設置
委員 2名

II 在宅福祉サービスの推進

1 介護保険事業、障害者総合支援事業の推進

コロナ禍のなか感染予防に努め、ご契約者（利用者）様が居宅においてその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援及びサービスの提供をいたしました。また、新規利用者の確保等に努め、経営の安定を図りました。

(1) 居宅介護支援事業

① 居宅介護支援（ケアプラン作成事業） 利用者数 201名 延1,862件

② 介護予防支援（予防ケアプラン作成受託） 利用者数 20名 延 165件

(2) 訪問介護・予防訪問介護事業、居宅訪問介護事業、日常生活支援事業等

① 訪問介護（ヘルパー事業） 利用者数 94名 延1,048件

② 予防訪問介護（ヘルパー事業） 利用者数 22名 延 244件

③ 日常生活支援事業（訪問介護） 利用者数 1名 延 12件

④ 障がい者居宅介護事業等（ヘルパー事業） 利用者数 10名 延 109件

⑤ 移動支援居宅事業（ヘルパー事業） 利用者数 4名 延 28件

(3) 地域活動支援センター ほのぼの園

町からの指定管理を受け、コロナ禍のなか感染予防に努め、生活訓練、創作活動、生産活動を提供することにより、利用者の地域活動に促進を図りました。

平日開設日	238日	登録利用者数	16名	延利用者数	2,475名
土曜開設日	50日	登録利用者数	7名	延利用者数	166名

(4) 就労継続支援B型 ゆうゆう作業所

町からの指定管理を受け、コロナ禍のなか感染予防に努め、必要な訓練及び指導を行うことにより、利用者の社会参加の促進を図りました。

開設日 237日 登録利用者数 16名 延利用者数 2,324名

Ⅲ 法人運営体制の整備

1 社協組織の強化

令和3年度は、本法人内の各事業所から職員を参集し、地域福祉活動計画策定委員会設置・計画策定に向けた、事業課題の整理や組織体制及び運営基盤の整備についての協議を行い組織強化に向けた情報共有を図りました。

(1) 理事会・評議員会・監査会の開催

① 理事会の開催（6回）

開催月日	出席者数	内 容
令和3年 4月20日 (書面議決)	理事 13名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局長の解任について ・施設長の解任及び選任について
6月8日	理事 12名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算について ・次期役員候補者について ・次期評議員について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・定時評議員会の招集について
6月22日	理事 12名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長の選任について ・常務理事の選任について ・各種部会委員の委嘱について ・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員会の招集について
9月24日	理事 13名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度資金収支補正予算について ・遺贈された土地建物の売却について ・特別寄付金積立金を財政調整積立金に積み替える件について ・亘理町社会福祉協議会慶弔規程の一部を改正する規程について ・亘理町社会福祉協議会社用車管理規程の制定について ・私用車両の業務使用規程の制定について ・自家用自動車の通勤使用規程の制定について

		<ul style="list-style-type: none"> ・評議員会の招集について
11月22日	理事 13名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・欠員に伴う評議員候補者について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・会長表彰者の選考の件について
令和4年 3月18日	理事 12名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度資金収支補正予算（案）（第2回補正）の承認について ・亶理町社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則について ・亶理町社会福祉協議会非常勤職員の給与等支給規則の一部を改正する規則について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・令和4年度事業計画（案）の承認について ・令和4年度資金収支当初予算（案）の承認について ・評議員会の招集について

② 評議員会の開催（4回）

開催月日	出席者数	内 容
令和3年 6月22日	評議員 25名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告について ・令和2年度収支決算について ・次期役員候補者について
6月30日	評議員 26名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・各種部会委員の委嘱について
10月 8日	評議員 22名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度資金収支補正予算について ・遺贈された土地建物の売却について ・特別寄付積立金を財政調整積立金に積み替える件について ・亶理町社会福祉協議会慶弔規程の一部改正について ・亶理町社会福祉協議会社用車管理規程の制定について ・私用車両の業務使用規程の制定について ・自家用自動車の通勤使用規程の制定について
令和4年 3月29日	評議員 24名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度資金収支補正予算（案）（第2回補正）について ・亶理町社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償

		に関する規則の一部を改正する規則について ・ 亶理町社会福祉協議会非常勤職員の給与等支給規則の一部を改正する規則について ・ 令和4年度事業計画（案）について ・ 令和4年度資金収支当初予算（案）について
--	--	---

③ 監事会等の開催（3回）

会務名	開催月日	出席者数	内 容
監事会	令和3年 5月26日	監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告について ・ 令和2年度収支決算について
評議員選任・ 解任委員会	6月 8日	委員 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴う評議員の選任について
評議員選任・ 解任委員会	11月22日	委員 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 欠員に伴う評議員の選任について

(2) 各種部会の開催（6回）

部会名	開催月日	出席者数	内 容
広報部会	令和3年 7月14日	委員 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部会長、副部会長の選出 ・ 社協だより NO120 原稿について
総合企画・財政 合同部会	10月 1日	委員 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合企画部会長、副部会長の選任 ・ 財政部会長、副部会長の選任 ・ 亶理町社会福祉研修会について ・ 令和3年度賛助会費の協力依頼について
広報部会	10月15日	委員 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協だより NO121 原稿について
広報部会	令和4年 1月14日	委員 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協だより NO122 原稿について
総合企画・福祉 推進合同部会	2月24日	委員 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉推進部会長、副部会長の選任 ・ 令和4年度事業計画（案）について
財政部会	3月 3日	委員 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度資金収支当初予算（案）について

(3) 役員等研修会の開催（4回）

- ① 役員研修会 令和3年9月24日（金）午前11時
 講師 宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉部次長 及川 一之氏
 内容 「地域福祉活動計画策定に向けて」
 令和4年3月18日（金）午前11時
 講師 宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉部次長 及川 一之氏
 内容 「地域共生社会の実現に向けて求められる社会福祉協議会の役割」

- ② 評議員研修会 令和3年10月8日（金）午前11時
 講師 宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉部次長 及川 一之氏
 内容 「地域福祉活動計画策定に向けて」

 令和4年3月29日（金）午前11時
 講師 宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉部次長 及川 一之氏
 内容 「地域共生社会の実現に向けて求められる社会福祉協議会の役割」

(4) 福祉協力員会議の開催

新型コロナウイルス感染症拡大対策として、本会議を新たに設けず、福祉協力員でもある行政区長の各地区区長会へ出向き、事業説明や協力を要請しました。

(5) 社協会費の加入促進

区分	令和3年度		令和2年度		前年度比 (円)
	加入数(件)	金額(円)	加入数(件)	金額(円)	
普通会員	8,226	8,226,850	8,343	8,342,800	△115,950
特別会員	185	373,000	193	391,000	△18,000
賛助会員	174	1,750,000	176	1,780,000	△30,000
合計	8,585	10,349,850	8,712	10,513,800	△163,950

(6) 地域福祉活動計画の策定

本会各事業所の職員9名及び宮城県社協職員3名により計画策定に向けた勉強会や住民アンケート調査を行いました。

(7) 業務改善検討委員会の実施

前年度に委員会からの提言を基に運営方針及び事業計画を遂行しました。

(8) 亘理町社会福祉研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止としました。

(9) 三役会の開催（3回）

開催月日	出席者数	内 容
令和3年 9月13日	会長 副会長 常務理事	<ul style="list-style-type: none"> ・補正予算について ・遺贈された土地・建物の売却について ・特別寄付積立金の財政調整積立金への積み替えについて ・規程の一部改正及び制定について <ul style="list-style-type: none"> 1 慶弔規程の一部改正について 2 社用車管理規定の制定について 3 私有車両の業務使用規程の制定について 4 自家用車の通勤使用規程の制定について ・賛助会員の募集について ・役員研修について
11月15日 (逢隈地区交流センター) 11月16日 (吉田地区交流センター)	会長 副会長 常務理事	<ul style="list-style-type: none"> ・欠員に伴う評議員候補者の件について ・評議員選任・解任委員会の招集の件について ・会長表彰者の選考の件について
令和4年 3月10日	会長 副会長 常務理事	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度資金収支補正予算（案）について ・規約の改正について ・令和4年度事業計画（案）について ・令和4年度資金収支当初予算（案）について ・評議員会の招集について

2 職員の資質向上と体制の整備

職員として身につけておくべき知識等を学ぶ研修の充実により、資質向上に取り組み、職員が働きやすい環境づくりに努めました。

(1) 各種研修会等への参加

区 分	主な研修等名	研修等数	参加人数
法人運営	社協職員新任、安全運転管理者等講習など	12	延24名
地域支援	地域福祉基礎研修、先進地社協視察研修など	10	延12名
介護事業	訪問入浴研修、在宅医療・介護多職種連携研修など	11	延25名
障害福祉	サービス管理責任者実践研修など	3	延3名

(2) 職員研修会の実施

① 令和3年11月19日（金）午後11時

令和3年11月25日（木）午後4時

講師 サポートケアありのまま舎基幹相談支援センター 川島 綾氏

内容 「ストレスチェックとセルフケア」

参加人数 39名

② 令和3年12月21日（火）午後4時

令和3年12月22日（水）午後4時

講師 あいおいニッセイ同和損保 仙台支店仙台支社 担当課長 瀧 敏幸氏

株式会社 クロサキ自動車 営業課長 三戸部 勉氏

内容「車両点検及び安全運転の心得について」

参加人数 19名

(3) 職員会議

年12回（毎月1回）

(4) セクションミーティング

各事業所において事業進捗及び経過について情報の共有を図りました。

3 広報啓発

社会福祉協議会パンフレットやチラシを作成し事業紹介とともに、地域福祉普及のためのPRに努めました。

(1) 社協だよりの発行

年3回（8月、11月、2月）

(2) ホームページ・SNSの更新・情報発信

令和4年3月に本会ホームページを一新し、情報発信の迅速化や周知情報の拡大を図りました。また、各種行事等の申し込みにQRコードを活用することで参加希望者のアクセスしやすい環境整備を実施しました。

事業報告書の付属明細書

令和3年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

社会福祉法人 亘理町社会福祉協議会